令和2年度川俣町立福田小学校学校だより



しらさぎ Kids NO.16

令和2年7月31日

文責:校長 神尾孝弘

夏休みが始まります

本日をもちまして、62日間の1学期が終了しました。今年は、新型コロナウイルス感染症の影響で、学校が臨時休業になったり、行事が中止や延期になったりするなど学校生活に様々な制限や制約があった1学期でした。しかし、子どもたちは、明るく生き生きとした表情で学校生活を送り、心身ともに成長することができました。

本日こうして、大きな事故やけがもなく、全員が元気に夏休みを迎えられることを喜びたいと思います。これもひとえに保護者や地域の皆様の温かいご支援とご協力のおかげと深く感謝申し上げます。





★代表児童が1学期の反省と夏休み の目標を発表しました。

終業式で、改めて「命の大切さ」を子どもたちに話をしました。交通事故、水難事故、不審者による声掛け、感染症や熱中症・・・。それらのことから、自分の命を守る行動をとり、2学期の始業式には、全員が元気いっぱいに登校することを約束しました。

明日から19日間の夏休みが始まります。例年に比べ、期間が短くなっていますが、たくさんの経験をして思い出に残る夏休みにしてほしいと思います。そして、8月20日には、一回り大きく成長した子どもたちと再会できることを楽しみにしています。

【校内水泳記録会】

7月30日(木)。校内水泳記録会が行われました。子どもたちは、日頃の練習の成果を発揮して、自分の目標に向かって一生懸命に頑張りました。最初は水に顔をつけられなかったけれど、今では怖がらずに水にもぐれるようになった子。10mくらいしか進めなかったけれど、息継ぎの練習をして25mを泳ぎ切った子。平泳ぎの足の動きを覚えてきれいなフォームで泳げるようになった子。タイムを縮めた子。泳ぐ距離を伸ばした子。7月限定の短期間ではありましたが、51名全員が水泳の学習に真剣に取り組み、それぞれの泳力を向上させました。また、互いを応援し合う姿がたくさん見られました。記録以上に素晴らしいことだと思います。頑張った全員が金メダルです。保護者の皆様の温かいご声援、ありがとうございました。





子もたちの可能性は無限大です。水泳記録会で見せた頑張りを糧に、夏休み中、自分のやりたいことにチャレンジしてほしいと思います。勉強でも、運動でも、自由研究でも、工作でも、お手伝いでも、何でもいいから自分で決めたことに挑戦して、体も心も大きくなってほしいと願っています。